

教育課程に関する方針

1. 目的

倉敷市立短期大学の理念に則して、本学教育目的及びそれに基づいた学科ごとの教育目的を達成するために、教育課程に関する方針を策定する。

2. 方針

本学の理念を実現するために、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針及び学生の受け入れ方針及びその他の方針と照合しながら、教育目的達成レベルの継続的な向上を図っている。また、各授業科目および、その配置が適切に機能しているかについても、定期的に検証し、その結果を改善・向上に結びつけている。

(1) 学科教育課程における二つの枠組み（授業科目群）

全学共通の基礎科目と学科ごとの専門教育科目の二つの枠組みで、講義、演習、実習等を体系化したカリキュラムを編成し、学科に提供している。

(2) 専攻科教育課程における二つの枠組み（授業科目群）

両専攻共通の関連科目と専攻ごとの専門教育科目の二つの枠組みで、講義、演習、実習等を体系化したカリキュラムを編成し、学生に提供している。

3. 実施体制

(1) 組織

教育課程の編成・実施のための責任組織として教務委員会を置く。教務委員会は、学生部主幹、担任を除く各学科2名の教員を構成員とし、教育計画表の策定、学習成果測定アンケートの実施、教育課程実施の点検、及び改善事項の管理を行うことにより、教育課程の機能向上を推進している。

(2) 手続き

- 毎年度、各学科会議でカリキュラム上の点検を行い、関係法令による告示、通知や社会のニーズ等の必要性に応じて科目名及び内容変更等の改善を図っている。
- これらの内容は教務委員会において調整の上、企画運営協議会において検討され、教授会の審議を経て承認されている。

(第1147回（令和4年度第20回）教授会)